

子供の笑顔と意欲が生まれる学校に！



笑顔いっぱい

—太田郷小学校だより—

R5. 6. 20

No. 1

文責 大住



5月31日(水)・6月1日(木)に、6年生が長崎に修学旅行に行きました。

梅雨入りした時期で、雨が心配されましたが、長崎市内に入ると青空がのぞき、計画したとおりに学習を行うことができました。

上の写真は、平和公園で、平和集会を行っている様子です。1組から3組までの代表の児童が平和祈念像の前に並んで、事前に学習したことをまとめて、平和の誓いを行っています。



集会の後、子供たちは、現地のボランティアガイドさんと平和関連の施設のフィールドワークを行いました。日が差し、暑い中でした。

が、説明にメモを取りながら平和についての学習を深めていました。



だれかの役に立つ経験

上の写真は、2年生が校長室入り口のドアに取り付けてくれた「看板」です。

この看板は、2年生が1年生に校舎の施設を案内する「生活科」の学習のために、作ったものです。

応接セットがある校長室の様子、お客様？と話をしている様子が描かれています。また、横に張り付けられたメッセージには、「みんなが えがおになるため」と書かれています。

このメッセージは、きっと今年度の学校の目標である「子供の笑顔と意欲が生まれる学校づくり」を意識して書いてくれたのだと思います。

この看板を見たとき、私は心が温まる感じがしました。「校長先生、これを貼っていいですか。」と尋ねられたとき、思わず笑顔になっている自分に気がしました。

そして、1年生のためにしっかり案内しようとしている2年生の姿を見て、子供たちにとって、人とかかわりをとおして、誰かの役に立つという経験をする事の大切さを改めて感じました。